

エコアクション21更新審査結果について

市では、7月14日と15日の2日間、「エコアクション21」更新審査を受けました。今回の審査でも『ガイドラインに適合』という評価となりました。

1 エコアクション21更新審査とは

エコアクション21は、2年ごとに取組内容の更新を行うための「更新審査」が実施され、その中間年には、更新審査時に設定された取組内容が円滑に運用されているかを審査する「中間審査」が実施されます。本年は更新審査の年に当たります。

2 主要項目の昨年度との比較

項目	平成21年度	平成22年度	比較
廃棄物排出量	66,326 kg	62,250 kg	6.2%減
二酸化炭素排出量	2,217,074 kg-CO2	2,395,457 kg-CO2	8.0%増
水道使用量	103,728 L	107,304 L	3.4%増

※廃棄物排出量は、リサイクル物を抜いた数値。

※二酸化炭素排出量と水道使用量の増加は、県中部保健所榛原分庁舎や市民相談センターの設置、昨夏の記録的な猛暑の影響等が要因として考えられる。

3 指摘内容

各部署の取組内容に関する目標が明確ではない。業務の中でどこに一番環境負荷が掛かっているかを調査し、それに合わせた重点目標を設定すること。

4 今後の取り組み

(1) 部署内での環境負荷の洗い出し調査

⇒業務の中でどこに一番環境負荷がかかっているかを各部署で調査します。

(2) 重点目標の設定について（取組内容の見直し）

⇒各課業務について、環境を絡めた重点目標を各部署2つか3つ程度設定し、数値目標や年度計画等を定めます。

(3) 省エネ診断の実施について

⇒(財)省エネルギーセンターに、庁舎等の公共施設の省エネ診断（無料）を依頼します。

(4) グリーン購入の方針策定

⇒エコアクション21の主要項目の一つである『グリーン購入』について、市の基本方針を策定します。

(5) エコアクション21取得事業所の支援策の検討

⇒取得事業所拡大のため、入札時の優遇策や優先購入等のインセンティブを検討します。

5 近隣市町におけるエコアクション21認証取得への取り組み

平成17年12月1日の定例記者懇談会において、市長が環境に配慮した自治体づくりを推進するため、エコアクション21を導入することを発表しました。

平成19年7月に、自治体としては東海4県で初のエコアクション21の認証を取得しました。その後、藤枝市、川根本町、島田市、焼津市が取得し、菊川市、御前崎市が現在、取得の準備を進めています。